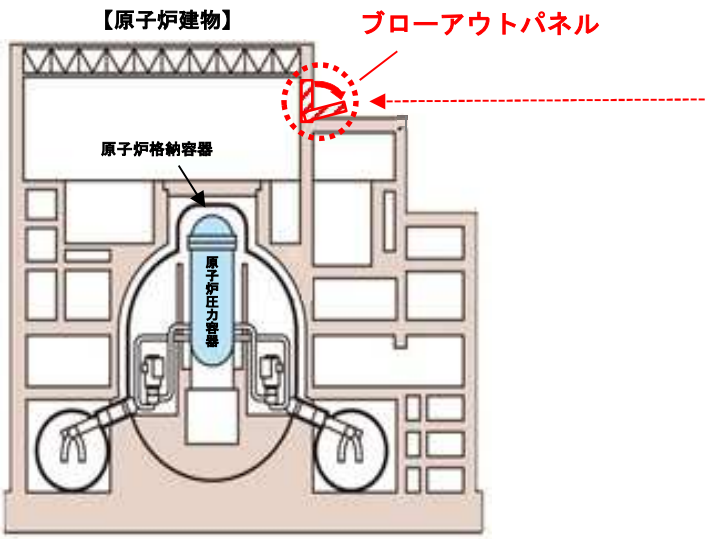
島根原子力発電所　安全対策等の実施状況をお知らせします【２０２２年１２月】

(2 号機)水素放出設備の設置

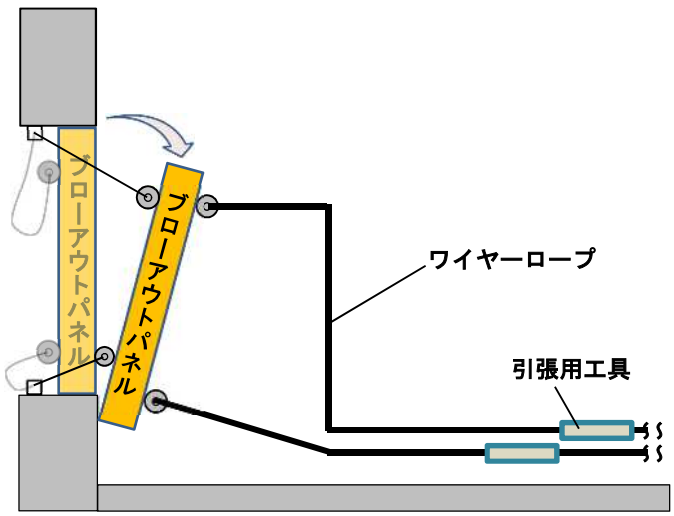
[2 号機： 2022 年 11 月完了、3 号機： 2024 年度上期完了予定]

■ 重大事故時等に原子炉格納容器から原子炉建物へ水素が漏えいした場合に備え、水素放出設備（ブローアウトパネル※を手動で開放するための装置）を設置しました。

※主蒸気管の損傷等により原子炉建物内で急激な圧力上昇が生じた際や建物内の水素濃度が上昇した場合に開放し、施設や機器の損傷を防止するために設置されている板。



＜水素放出設備の概要図＞



原子力総合防災訓練の実施

■ １１月１５日、重大事故の発生を想定した、原子力総合防災訓練を実施しました。
■ 全体で約５２０人が参加し、関係機関との情報連携や安全対策設備を用いた重大事故対応訓練を実施しました。

【訓練の概要】

○参加人数
- 約５２０人
（本社、協力会社含む）

○訓練項目
- 指揮命令訓練
- アクセスルート※確保訓練　等

○想定事象
- 大雨による土砂災害
- 地震の発生　等

※ 地震、津波等による影響を考慮しても人員、可搬型設備の通行が可能なルート。

○指揮命令訓練

発電所の情報を収集し、事故の進展予測や対応方針を検討・決定。方針に基づく指揮命令を受け、対応要員が現場で作業を実施。

○アクセスルート確保訓練

大雨によりアクセスルート上に堆積した土砂をホイールローダで除去する訓練を実施。

○電源供給訓練

北陸電力から要員が派遣され、高圧発電機車を用いて電源機能を確保する訓練を連携して実施。（車両配置、電源ケーブル敷設）